

令和5年6月5日

報道機関各位

長岡市教育委員会教育部学務課長

長岡市立小学校スクールバスの児童の降ろし忘れ事案の発生について

このたび、長岡市立小学校のスクールバスの運行において、児童を降ろし忘れる事案がありましたのでお知らせします。

1 概要

6月5日（月）、下校する児童を乗せた市立小学校のスクールバスが学校を出発し、午後3時57分頃、最終停留所で児童が降車。当該停留所で降車する予定だった児童1名が車内にいたが、運行委託会社の運転手がこれに気づかずに車庫に向かった。

午後4時10分頃、車庫に到着し、運転手が車内を確認したところ座席に眠っている児童に気づき、午後4時30分頃、運行委託会社の車で自宅まで児童を送り届けるとともに、学校と市に本事案を報告したものと

2 対象の児童

小学校高学年児童 1名

※当該児童の心身に異常なし

3 原因

運転手が児童全員の降車確認をしなかったため。

4 長岡市の対応

(1) 運行委託会社及び学校とともに保護者に謝罪しました。

(2) 運行委託会社に再発防止の徹底を指示しました。

5 竹内正浩・教育部長のコメント

このたび、このような事態を起こしてしまったことについて、保護者や関係者の皆さんに心からお詫び申し上げます。

また、今後このようなことのないように、スクールバス運行に関して安全対策を徹底し、再発防止に努めます。

問い合わせ：学務課 青木

TEL 0258-39-2239